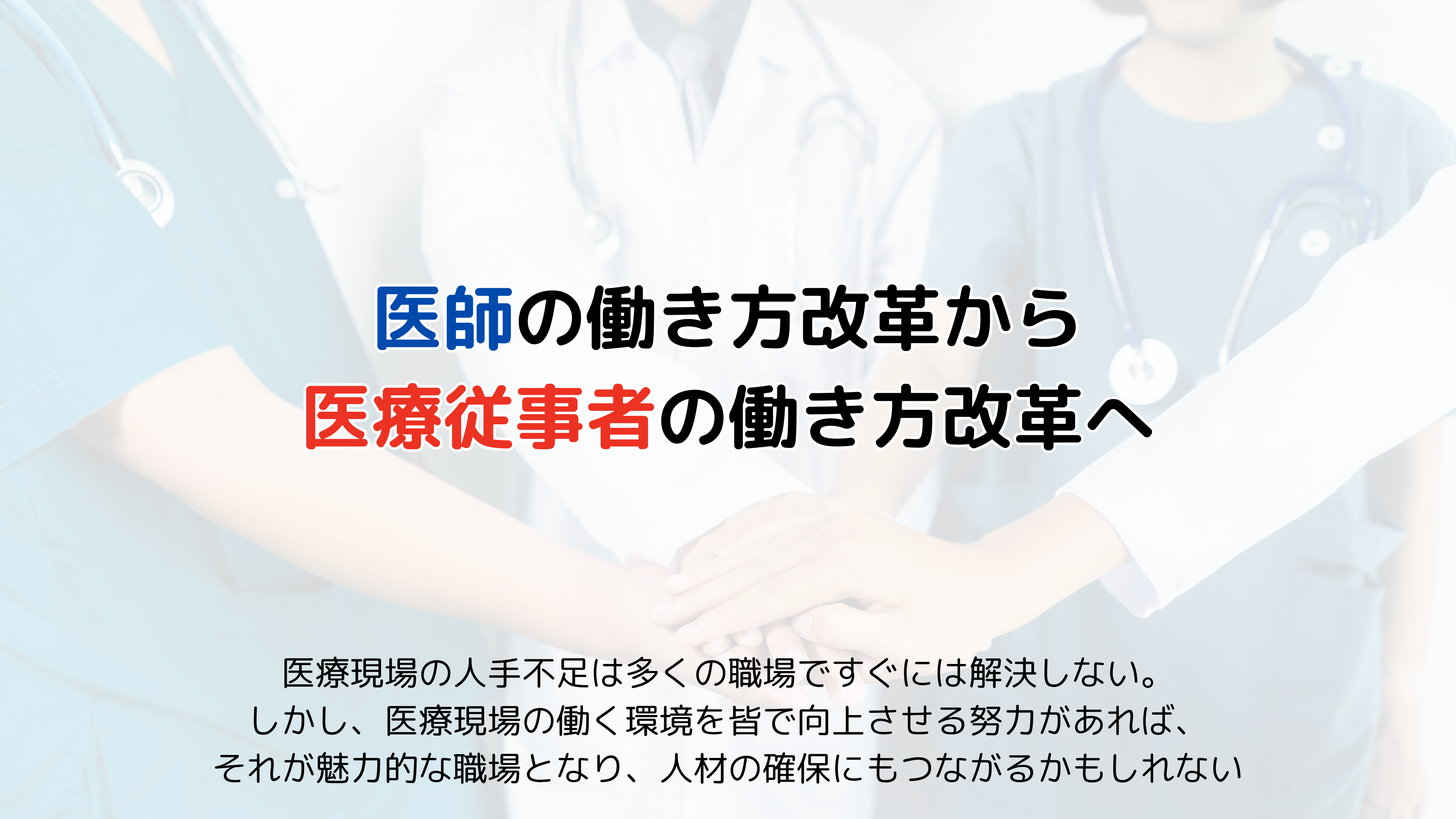


医師自身が 働き方改革を意識してほしい





医師の働き方改革から 医療従事者の働き方改革へ

医療現場の人手不足は多くの職場ですぐには解決しない。
しかし、医療現場の働く環境を皆で向上させる努力があれば、
それが魅力的な職場となり、人材の確保にもつながるかもしれない

平成26年度医療法改正により…

医療従事者の勤務環境改善は医療機関の努力義務 (医療法第30条の19)

簡単にまとめると・・・

- 病院又は診療所の管理者は、当該病院又は診療所に勤務する医療従事者の勤務環境の改善その他の医療従事者の確保に資する措置を講ずるよう努めなければならない。
- 医療従事者の勤務環境改善については、厚生労働大臣告示「**医療勤務環境マネジメントシステムに関する指針**」に基づいて実施する。

医療勤務環境改善マネジメントシステム

「医師、看護職、薬剤師、事務職員等の幅広い医療スタッフの協力の下、一連の過程を定めて継続的に行う自主的な勤務環境改善活動を促進することにより、快適な職場環境を形成し、医療スタッフの健康増進と安全確保を図るとともに、医療の質を高め、患者の安全と健康の確保に資すること」を目的として、各医療機関において、それぞれの実態に合った形で、自主的に行われる仕組み

医療勤務環境改善向上マネジメントシステムに基づく医療機関の取組に対する支援の充実を図るための調査・研究

医師の「働き方改革」へ向けた
医療勤務環境改善マネジメントシステム
導入の手引き
(詳細説明版資料)

平成 31 年 3 月

医療勤務環境改善マネジメントシステムに基づく
医療機関の取組に対する支援の充実を図るための調査・研究委員会

医療機関勤務環境 マネジメントシステムの ステップ



ステップ1：方針表明

トップによる取り組みの方針を周知しましょう

ステップ2：体制整備

多職種による継続的な体制

ステップ3：現状分析

客観的な分析により課題を明確化

ステップ4：目標設定

ミッション・ビジョン・現状から、目標設定

ステップ5：計画策定

目標達成のための実施事項を決定

ステップ6：体制整備

1つ1つ着実に継続的な実践

ステップ7：評価・改善

成果を測定し、次のサイクルにつなげる

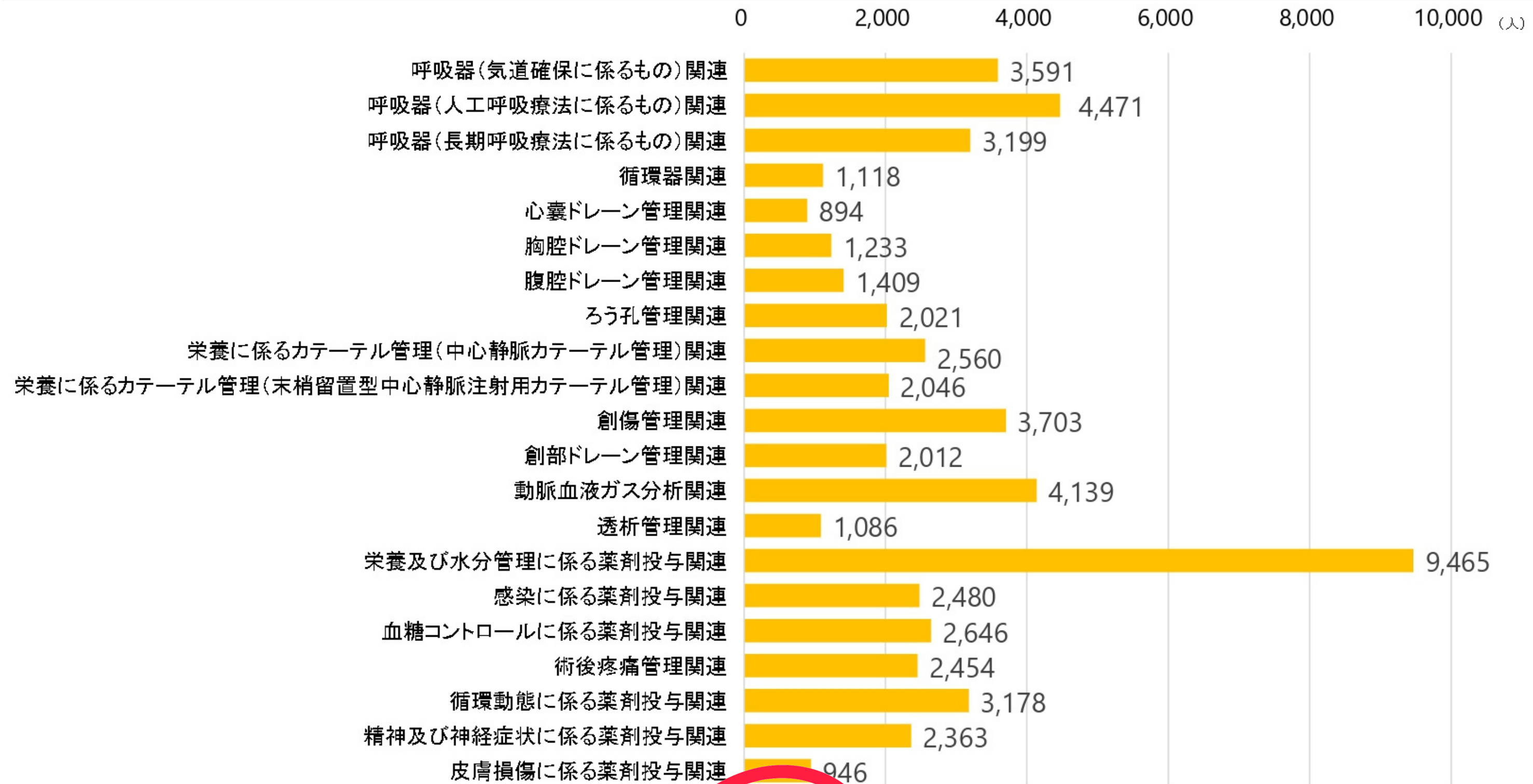
医療機関で医師の働き方改革を推進しつつ、
その他の医療従事者がより能動的に活躍し
質の高い医療を提供するためのアイデアが・・・

タスク・シフト/シェア

医療機関の働き方改革の取組の代表例といえば「タスク・シフト/シェア」
しかし、どうやって進めることができるのか？

特定行為区分別の特定行為研修を修了した看護師数

○特定行為研修を修了した看護師数では「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」がもっとも多い。



(厚生労働省医政局看護課調べ)

特定行為研修修了者数: **11,441名** (令和6年9月現在)

各区分別修了者数の合計値: 57,014名

厚生労働省 特定行為に係る看護師の研修制度: 研修を修了した看護師について

URL: <https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/001314103.pdf>

こんな声をときどき耳にします

特定行為研修のために看護師が
病棟を不在にすることができない



特定行為研修を希望する看護師を
増やす方法がわからない



特定行為研修を修了した看護師が
どんな仕事ができるのか皆知らない



特定行為及び特定行為区分（38行為21区分）※特定行為研修省令別表第一

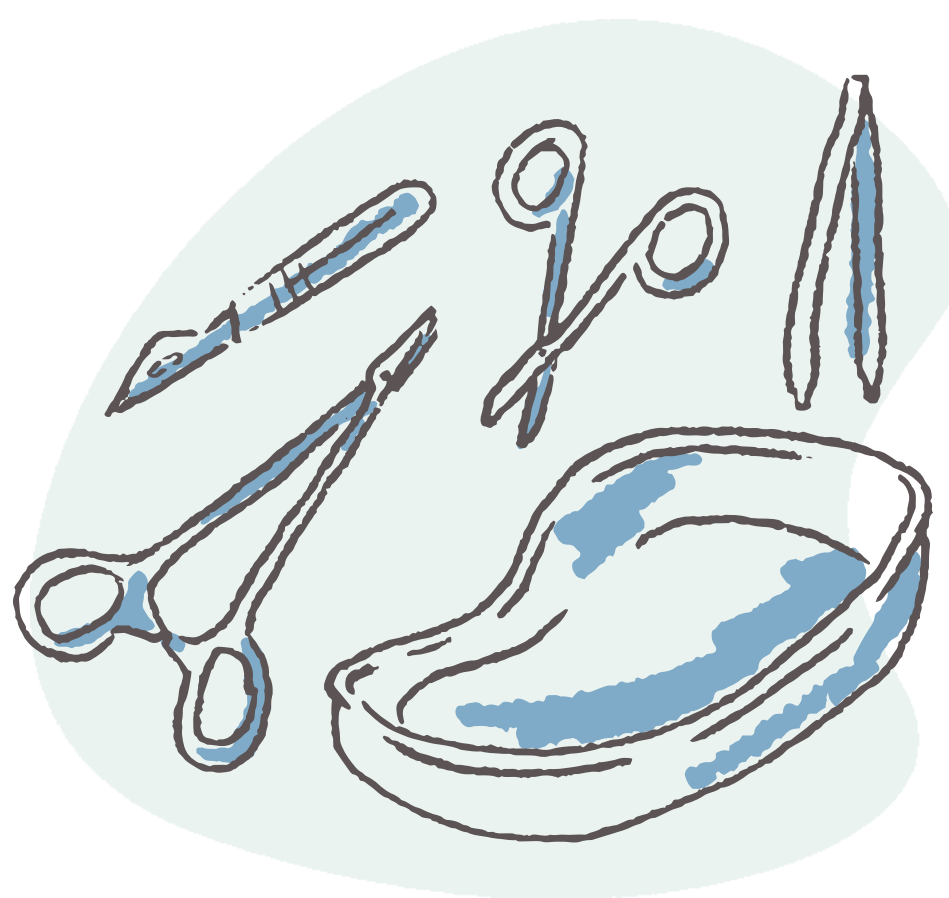
特定行為区分	特定行為	特定行為区分	特定行為
呼吸器（気道確保に係るもの）関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整	創傷管理関連	褥(じょく)瘡(そう)又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去
呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更	創部ドレーン管理関連	創傷に対する陰圧閉鎖療法
	非侵襲的陽圧換気の設定の変更		創部ドレーンの抜去
	人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整	動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血
	人工呼吸器からの離脱		橈骨動脈ラインの確保
呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	気管カニューレの交換	透析管理関連	急性血液浄化療法における血液透析器又は血液透析濾過器の操作及び管理
循環器関連	一時的ペースメーカーの操作及び管理	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整
	一時的ペースメーカーリードの抜去		脱水症状に対する輸液による補正
	経皮的心肺補助装置の操作及び管理	感染に係る薬剤投与関連	感染徴候がある者に対する薬剤の臨時の投与
	大動脈内バルーンポンピングからの離脱を行うときの補助の頻度の調整	血糖コントロールに係る薬剤投与関連	インスリンの投与量の調整
心嚢ドレーン管理関連	心嚢ドレーンの抜去	術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整
胸腔ドレーン管理関連	低圧胸腔内持続吸引器の吸引圧の設定及び設定の変更	循環動態に係る薬剤投与関連	持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整
	胸腔ドレーンの抜去		持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整
腹腔ドレーン管理関連	腹腔ドレーンの抜去（腹腔内に留置された穿刺針の抜針を含む。）		持続点滴中の降圧剤の投与量の調整
ろう孔管理関連	胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換		持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整
	膀胱ろうカテーテルの交換		持続点滴中の利尿剤の投与量の調整
栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	中心静脈カテーテルの抜去	精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	抗けいれん剤の臨時の投与
栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連	末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入	皮膚損傷に係る薬剤投与関連	抗精神病薬の臨時の投与
			抗不安薬の臨時の投与
			抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときのステロイド薬の局所注射及び投与量の調整

タスク・シフト/シェア

特定行為研修修了者はすべてをできなくとも良い 例えば・・・



輸液調整だけ



PICC挿入だけ



ドレーン抜去だけ

日本外科学会では厚生労働省からの委託事業として外科医が特定行為研修を修了した
看護師のスキルを最大限医療機関で活用してもらうためのガイドを作成

外科医のための 看護師の 特定行為研修修了者 活用ガイド

日本外科学会外科医労働環境改善委員会

医療の効率化に向けた領域別タスクシフト推進事業ワーキンググループ

2024年11月発行



活用ガイドはこちら↑

外科病棟での 特定行為の イメージ

シチュエーション

朝の回診後に、朝食が摂取できれば中心静脈（CV）カテーテルを抜去可となる患者さんが複数名存在。
しかし、緊急手術の必要な患者さんが救急車で数分以内に来院することに……!!
今日は特定行為研修(外科術後病棟管理領域パッケージ研修)を修了している特定看護師2名が日勤帯で勤務予定である。

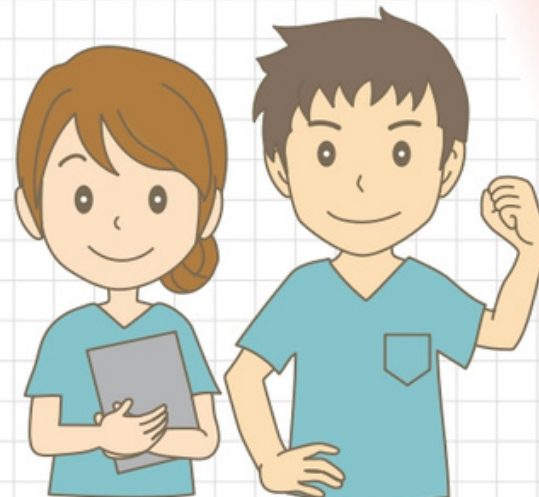
手順書に示された病状の範囲内

患者 AさんとBさんを診察後、
手順書に基づき、CVカテーテル
抜去の判断を特定看護師へ依頼



外科医 X

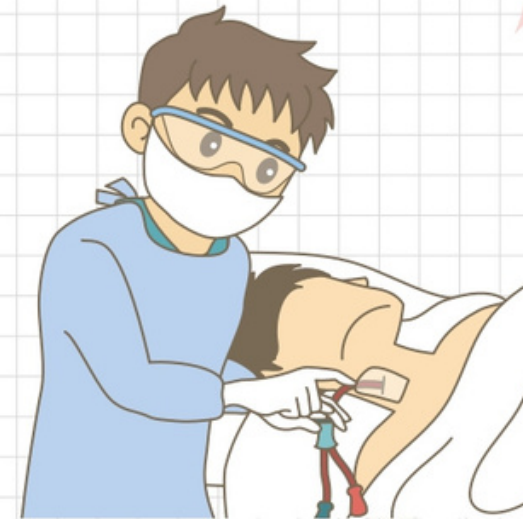
ERに急いでいなくちゃ(汗)
そうだ!
CVカテーテル抜去を
お願いします!



特定看護師

あらかじめ指示された手順書
をもとにAさんとBさんの病状
を判断し、特定看護師が特定
行為を実施

手順書に沿って
AさんのCVカテーテル
を抜去

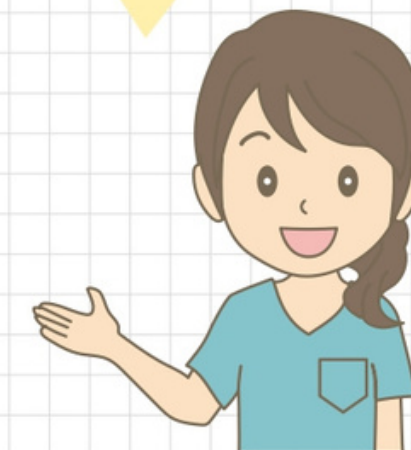


Bさんを観察したところ、朝食量
が少量で嘔気もあるため、CVカ
テーテルは抜去せず、中心静脈栄
養を継続したほうがよいと判断。
その後、X医師へ電話で報告

Aさんの様子をX医師へ報告
X医師が病棟に戻る前にCVカテー
テルは抜去され、Aさんは午前中
のうちに全身のシャワーを
浴びることができました



手順書に示された病状の
範囲内であれば、特定看護師が
手技を完了できます!



手順書に示された病状の範囲外